

# あなたとあなたのパートナーの 命を守るワクチン HPVワクチン（子宮頸がんワクチン） 「シルガード9」

※国内認可ワクチン

2022年12月1日～ start  
心齋橋パルコ10階 当院にて開始

男性・女性とも  
全ての人に  
関係がある

がんを  
予防できる  
ワクチンです

## HPVワクチンの安全性

HPVワクチンは2019年までに世界で合計5億回以上接種されている安全なワクチンです。  
世界中および日本で実施された数多くの研究で「HPVワクチンは特別に副反応が起こりやすいわけではない」とことが確かめられています。

## 「シルガード9」ワクチンとは、

HPV（ヒトパピローマウイルス）の癌に関連する90%以上の遺伝子型（16, 18, 52, 58, 31, 33, 45型）を予防し、これに加えて尖圭コンジローマの原因となる6, 11型をカバーします。

2022年現在、日本では定期接種（無料・公費）として接種できるのは、2価のサーバリックス、4価のガーダシルです。これらは子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルスの約6割の型をカバーしています。

一方で、世界で現在広く使われている9価ワクチン（日本ではシルガード9）は、子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルスの約9割をカバーしています。

接種回数は、欧米では14歳以下は2回接種としている国が殆どであるのが現状です。

シルガード9を接種する場合は、日本厚労省では3回接種が推奨されています。当院では接種回数は2回か3回かは医師と相談して決めるのをお勧めいたします。

日本国内ではシルガード9を接種する場合は、来院時に電子登録、接種後の電子日誌への記載が義務付けられているため、初回は少々お時間を頂くことを予めご了承ください。

※大阪市内で最安値  
2022年12月現在

お1人様 28000円 / 回  
ペア割 27000円 / 回

※ペア割は男女問いません（女性同士・男性同士・男女ペア）

この資料より  
さらに詳しい情報を  
知りたい方は  
こちら！



日本は、子宮頸がんだけで毎年3000人が命を落としています  
男女問わず年間数千人もの命を奪っているのがHPV（ヒトパピローマウイルス）です  
世界の先進国で子宮頸がんが増えているのは日本だけです

HPVはとでもありふれたウイルス  
で8割以上の男女が一生のうち  
一度は感染しています。



子宮頸がんのうち95%以上は  
HPVの感染によるものです



男性に多い中咽頭がんや肛門がん  
もHPVの感染が原因の一つです



HPV感染を予防するための  
ワクチンがあります



日本では小学校6年生から  
高校1年生までの女の子は  
2価・4価のHPVワクチンを  
無料で接種できます



世界中の国々で  
男女へのHPVワクチンの接種が  
強く推奨されています



## 男性へのHPVワクチンの効果

HPVワクチンを接種すると男性もHPVの感染を防ぎます。  
日本では、陰茎癌・肛門癌の約90%、中咽頭癌の半分でHPV感染が原因と分かっています。  
男性がHPVワクチンを接種することは、大切なパートナーを子宮頸がんから守ることもつながります。  
また、尖圭コンジローマ（性感染症）も予防できます。

日本産婦人科学会、日本小児科医学会もHPVワクチン接種を推奨しています。



※ HPVワクチン接種または婦人科検診をご希望の方は、左のQRコードから当院までご予約下さい。直接当院へご相談へお越し頂く事も可能です。

出典「みんなパピ！みんなで知ろうHPVプロジェクト」提供



レディースクリニック サンタクルス ザ シンサイバシ

〒542-0085 大阪府大阪市中央区心齋橋筋1丁目8-3 心齋橋パルコ10階

TEL 06-6253-1188 FAX 06-6253-1177 ネットからもご予約可

